

宮崎県日向市における日向バイオマス発電所の商業運転開始について

2024年10月16日

大阪ガス株式会社

株式会社グリーンパワーフュエル

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原 正隆、以下「大阪ガス」）が、伊藤忠商事株式会社（以下「伊藤忠商事」）の子会社である青山ソーラー株式会社（以下「青山ソーラー」）、東京センチュリー株式会社（以下「東京センチュリー」）、株式会社東京エネシス（以下「東京エネシス」）と共同で開発を進めてきた日向バイオマス発電所（以下「本発電所」）が本日、商業運転を開始しました。

本発電所の運転開始により、Daigas グループが参画する稼働済みバイオマス専焼発電所は合計5ヶ所となります。

本発電所は宮崎県日向市に位置する発電容量5万kWのバイオマス専焼発電所です。地域との共生を目指す発電所として、燃料の一部に地元産出の木質チップを使用し、大阪ガス子会社で国産材木質燃料を取り扱う株式会社グリーンパワーフュエル（以下「グリーンパワーフュエル」）がその供給を担います。また、日向市に本社を構える八興運輸株式会社に輸入木質ペレットを含む燃料全般の荷揚・保管・輸送をサポートいただきます。

なお、本発電所の運営にあたっては大阪ガス100%子会社のDaigas ガスアンドパワーソリューション株式会社が、技術支援および事業管理支援を行います。



発電所外観



使用予定の地元産木質チップ

Daigas グループは2050年のカーボンニュートラル実現に向け、2030年度までに自社開発や保有に加えて、他社からの調達も含めて、国内外で500万kW*の再生可能エネルギー（以下「再エネ」）電源の普及に貢献することを目指しています。今後も、再エネの電源開発及び再エネ電気の供給を通じて、低・脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

*建設中や既に意思決定済みの案件及びFIT制度の適用電源を含む

【日向バイオマス発電所の概要】

事業会社	日向バイオマス発電株式会社
出資会社	大阪ガス：35% 青山ソーラー（伊藤忠商事の子会社）：35% 東京センチュリー：25% 東京エネシス：5%
発電所所在地	宮崎県日向市細島工業団地内
発電容量	5.0 万 kW
使用燃料	輸入木質ペレット、パーム椰子殻（PKS）、国産木質チップ
運転開始	2024 年 10 月 16 日

【関係会社の概要】

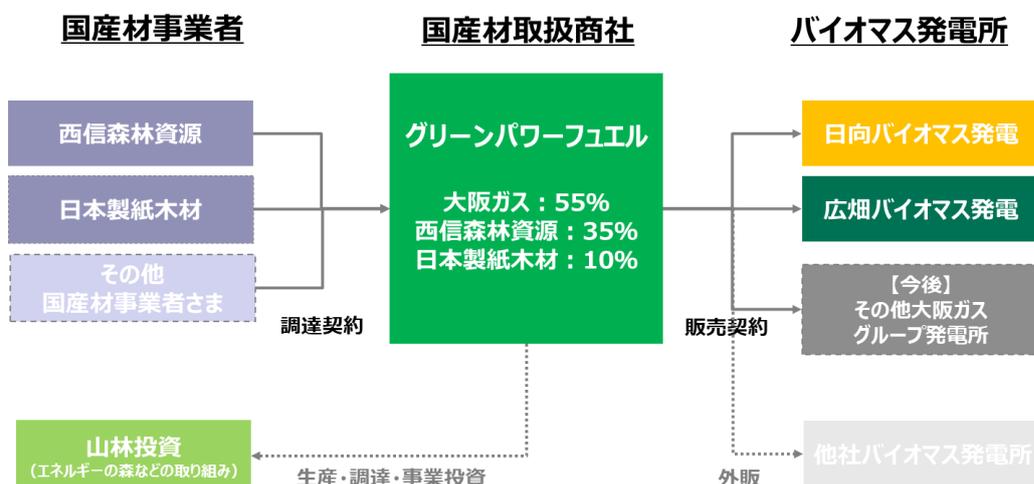
＜大阪ガス＞

会社名	大阪ガス株式会社
本社所在地	大阪府中央区平野町四丁目 1 番 2 号
代表者	代表取締役社長 藤原 正隆
設立日	1897 年 4 月 10 日
事業概要	ガスの製造・販売、電力の発電・販売 等

＜グリーンパワーフュエル＞

会社名	株式会社グリーンパワーフュエル
本社所在地	大阪府中央区道修町三丁目 5 番 11 号
代表者	代表取締役 揚 鋼一郎
設立日	2019 年 3 月 7 日
株主構成	大阪ガス 55%、西信森林資源 35%、日本製紙木材 10%
事業内容	国産燃料の調達・搬送・販売 等

(参考：グリーンパワーフュエルの事業スキームについて)



以上